令和7年度 浜松市立開成中学校 グランドデザイン

【校訓】

開物成務 人の未だ知らぬところを開発し、人のなそうとするところを成就する

【学校教育目標】

夢に向かい共に磨き合う心豊かな生徒の育成

【目指す生徒像】

《知》自ら考える

目標をもち進んで学ぶ生徒

《徳》自他を思いやる

心豊かで自他を大切にする生徒

《体》根気強く成し遂げる

たくましい心身をもつ生徒

あいかとうか響く 開成中のプライドを胸に "みんなで幸せになろう"

浜松市第4次計画多様性と包摂性 … 授業・評価の構築、学校行事、地域連携

授業が分かる 80%以上 家庭学習1時間以上 60%以上 授業で話を聞く 80%以上 授業でもっと知りたい 70%以上 学校が楽しい 90%以上 安心できる学級 80%以上 さわやかな挨拶 80%以上 夢や希望を持つ 80%以上 学校欠席率/遅刻率 前年より減少 朝食を食べて登校 100% 部活動が楽しい 90%以上

- 〇自分自身の考え・意見をもつ
- 〇授業開始10分導入時の工夫
- 〇生活・社会につながる授業目標 の設定
- 〇確認テストや学習相談会の実施
- OICTを活用した授業
- ○家庭学習の習慣化
- 〇発達支援教育充実のための研修
- 〇生徒に寄り添う指導
- ○SSTをベースにした いじめ0へ向けた取り組み
- ○道徳科授業の工夫と充実
- 〇「ありがとう」で感謝を表す
- ○行事へのこだわりとテーマを おさえた指導・運営
- ○地域に貢献できる生徒の育成
- 〇運動の楽しさの実感と体力 向上を目指す体育学習
- ○基本的な生活習慣の確立 (早寝早起き・朝食等)
- ○部活動への積極的な参加
- ○防災教育の推進…近隣校や 福祉の連携
- 〇カウンセラー、SSW、社会 協議会等との連携・活用

今年度の重点

"進備"

- I 確かな学力の育成
- "基礎基本の重視"
- ①授業開始10分導入時の工夫…魅力ある導入と終末の一貫性 ・教員相互参観
- ②ICTの効果的な活用…教員のスキルアップ→「授業」「行事」における積極的活用
- ③ユニバーサルな授業展開…<mark>評価の在り方研修</mark>・ゆずりは学級との連携
- ④年間指導計画の作成
- 自立・自律に向けた指導 "自分で考え行動できる"
 - ①生徒が前面に立つ主体的な活動
 - ②外国人指導の充実…ユニバーサルな視点での指導・チームでの指導
 - ③いじめ0に向けた活動…教師の側から、生徒の側から
 - ④部活動地域展開に向けた準備
- Ⅲ 地域との連携
- "地域と学校がWIN-WIN"
- ①ボランティア活動の推進…本校の良さに 生徒の称揚・地域で学ぶ
- ②CSの活用…学校運営方針・職場体験・ボランティア・部活動地域展開に向けた協議
- ③校舎大規模改修計画の共有化…発達学級・部活動・外国人初期適応教室設置な
- Ⅳ 危機管理体制の充実 "生徒、教員、地域の方々の健康維持・増進が第一"
 - ①教師・生徒・保護者・地域との信頼感の醸成 PTAの在り方研究
 - ②感染症・天災に備える⇒防災教育 さくら連絡網 ICTのスキルアップ
 - ③報・連・走・相⇒まずは話を聞く 小さなことこそ丁寧に対処する